

ビヨンドトゥモロー ジャパン未来フェローズプログラム 2016 【応募要項】

一般財団法人教育支援グローバル基金は、1年間を通じて理論と実践を学ぶ、新たな形の人材育成を目指す奨学プログラム「ビヨンドトゥモロー ジャパン未来フェローズプログラム 2016」への参加者を募ります。ビヨンドトゥモローは、2011年に東北の地を対象として設立された人材育成事業ですが、本年より、その対象を日本全国に広げ、様々な想いを持つ学生たちが、それまでの日常の中では得られなかった体験を得ることにより、他者に共感する力をはぐくむ機会を提供することを目指して活動しています。

「ジャパン未来フェローズプログラム 2016」開催にあたっては、外交、安全保障、経済、医療、福祉、科学技術など、様々な領域でめまぐるしい変化が続く現代において、自らの手で社会をより良い場にしたいという志を持つ、社会変革の旗手となる人材候補を日本全国から選抜し、1年間に4回開催される国内外での研修モジュールから成る人材育成プログラムを通じて日本の未来、世界の未来を創る人材に求められる思考の基盤の構築を狙います。

掲げるコンセプトは「グローバル・シティズンシップ」。地球の反対側に住む人々の存在に想いを馳せ、共感する心を育てるべく、各界で活躍するリーダーたちとの交流の場も提供します。参加者それぞれの地域に根差す問題意識を基盤に、理論を学び、それが実社会でどう活きるのかを、実体験を通して学ぶこの機会に、ぜひ奮ってご応募ください。

【主催】

一般財団法人 教育支援グローバル基金

【フェローズプログラムの内容】

年間を通じて4回開催予定の人材育成モジュールへの参加の機会の提供を行います。本プログラム参加者は、原則として、4回すべてのモジュールに参加することが求められ、全てのモジュールを終了すると、プログラムの修了証が参加者に渡されます。奨学事業として、本プログラム参加に係る費用は主催者が負担します。

	日時	開催場所	内容
モジュール1 オリエンテーション	2016年3月25日 ～28日	東京	年間を通じての学びの導入となる基本的な思考フレームワークを体得し、1年間のプランを策定。
モジュール2 夏季グローバル研修	2016年8月上旬～ 中旬	米国/ アジア	グローバル・ガバナンスや地球規模課題への理解を深めた上で、実際に外国を訪問し、民間外交の役割や海外における先進事例について学ぶ。(渡航先は本人の希望をもとに決定。2015年は、アメリカ(ニューヨーク・ボストン)、フィリピンにて開催)。
モジュール3 ジャパン未来 リーダーズサミット	2016年10月8日 ～10日	東京	日本全国から学生が集う場で、地域活性化や地方創生への取り組みについて学び、実際に、日本の地域の課題の解決にむけた提言を作成。
モジュール4 総括	2017年3月下旬	東京	1年間の学びを総括し、サマリーを作成・発表。

※上記スケジュールは暫定であり、変更となることがあります。

※上記の公式モジュール以外にも、地域ごとの活動や、遠隔活動などが行われることがあります。

※奨学事業として、本プログラム参加に係る費用は主催者が負担します。参加者に金銭の直接支給を行う奨学事業ではありません。

【応募資格】 下記条件を満たすこと。

- ① 応募時点で、高等学校に在籍していること(2016年3月に高校を卒業し、進学予定の現高校3年生も対象となります)。
- ② 年間モジュールのすべてに参加する意志があること。

【裏面に続く】

【新規募集枠】

	カレッジフェローズ	ジュニアフェローズ
対象者	2016年度に、大学・短大・専門学校に新たに進学予定の者（現高校3年生を含む）。	2016年4月時点で、高等学校2年または3年に在籍している者（現高校1年生または2年生含む）。
支給内容	<p>【奨学事業として、下記を財団が負担します】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2次選考の際の選考会場までの交通費（財団規程による） ・プログラム参加費（宿泊費・食費・活動費など） ・海外渡航に際しての航空運賃・査証 <p>【自己負担となるもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログラム参加期間中の私的費用（個人的な飲食・お土産代等）。 ・集合場所・解散場所（原則として東京）までの往復の交通費。 ・パスポート取得費 	<p>【奨学事業として、下記を財団が負担します】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2次選考の際の選考会場までの交通費（財団規程による） ・プログラム参加費（宿泊費・食費・活動費など） ・海外渡航に際しての航空運賃・査証 ・プログラム開催時、自宅最寄駅／空港から集合場所・解散場所（原則として東京）までの往復の交通費（財団規程による） <p>【自己負担となるもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財団が負担する区間以外の交通費 ・プログラム参加期間中の私的費用（個人的な飲食・お土産代等）。 ・パスポート取得費
参加要件	プログラム期間中（2016年3月～2017年3月）、大学・短大・専門学校に在籍していること。	プログラム期間中（2016年3月～2017年3月）、高等学校に在籍していること。

【応募の流れ】 選考は、以下のスケジュールで行います。

- | | |
|----------|--|
| 1月5日（火） | 応募締切（当日消印有効） |
| 1月12日（火） | 一次選考合格者への二次選考（面接）の案内送付（速達郵便）
※合格者のみに通知します。 |
| 1月下旬 | 二次選考
1月23日（土） 東京会場
1月24日（日） 大阪会場
1月30日（土） 鹿児島会場
※遠方からの受験者には面接会場までの交通費を規程に基づき支給します。 |
| 2月9日（火） | 最終合格者発表
※合格者のみに通知します。 |

※本プログラムの合格者は、2016年3月25日（金）～28日（月）に開催される3泊4日のオリエンテーションプログラムへの参加が義務づけられています。

【選考方法】

1次選考：書類審査

2次選考：面接（1次選考合格者には2次選考会場までの交通費を規程に基づき支給します。詳細は、1次選考合格者に通知します）

【選考会場の振り分け】

会場	対象者
東京会場	北海道・青森・秋田・岩手・宮城・福島・山形・栃木・群馬・茨城・山梨・長野・新潟・埼玉・千葉・東京・神奈川・静岡の各都道府県居住者
大阪会場	岐阜・愛知・三重・富山・石川・福井・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・鳥取・島根・岡山・広島・山口・徳島・香川・愛媛・高知の各都道府県居住者
鹿児島会場	福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄の各都道府県居住者

【応募方法】

下記の書類の全てを、締切までに提出すること。応募書類は返却いたしません。1次選考の結果についての個別のお問い合わせは理由の如何を問わず受け付けません。

- ① 応募用紙（指定応募用紙に必要事項を記入のこと）
- ② 課題作文（応募用紙の指定の通りに課題作文を作成し同封すること）

【締切】 2016年1月5日（火）消印有効

【送付先】

応募書類の送付先は、以下の通りです。（切り取って郵送先のラベルとして使用してください）

※郵便局留のため、宅急便では受取ができません。必ず郵便でお送りください。

※応募期間中のみ開設している受付窓口です。受付期間を過ぎた郵送物は10日後に返送されます。

※遅配・不達等の郵便事故の責任は負いかねますのでご了承ください。

※当財団事務所住所に送付された場合も、受理することができませんのでご了承下さい。

キリトリ

〒150-8681 東京都渋谷区渋谷1-12-13
渋谷郵便局留

一般財団法人教育支援グローバル基金
「ジャパン未来フェローズ・プログラム2016係」 行
(渋谷区神南1-5-7 APPLE OHMI ビル4F ETIC. 内)

局留め郵便のため、宅急便での送付はできません。

例年、間違った住所への送付、締切後の到着、応募用紙の必要事項の記入漏れなどの理由により、受理できない事例が多数発生しています。必ず提出方法を確認の上、正しい方法で期日までに提出してください。受理されたかどうかの確認、受理できなかった理由についてのお問い合わせは一切受け付けておりません。

また、合否結果は、合格者にのみ、応募用紙に記載の住所の本人宛てに郵送します。

【一般財団法人 教育支援グローバル基金およびビヨンドトゥモローについて】

一般財団法人教育支援グローバル基金は、東日本大震災を機に設立された財団法人です。「ビヨンドトゥモロー」は、共感力ある次世代のグローバル・シティズン（地球市民）の輩出をめざす人材育成事業として、奨学金支給および人材育成プログラムの運営を行っています。東日本大震災直後から、「逆境は優れたリーダーを創る」を理念に、次世代を担う若者たちが集い、深い思考と真摯な内省を基軸に、他者との対話を試みるというアプローチを通じ、より広い視点、深い共感力をもって社会のことを考えることのできる人材輩出にむけて様々な活動を行ってきました。設立以来、東北地方の高校生・大学生を対象に活動を展開してきましたが、2015年秋より、対象領域を全国に展開しています。 ウェブサイト：<http://www.beyond-tomorrow.org/>

【問い合わせ先】

お電話でのお問い合わせは一切受け付けておりません。お問い合わせは、電子メールまたはファックスにて、下記までお願いいたします。

電子メール：info@beyond-tomorrow.org

ファックス：03-6745-9100

よくあるご質問 (FAQ)

Q 進学希望者でないと応募できませんか。

A カレッジフェローズ (現高校3年生) は、進学が前提となります。2016年4月時点及びプログラム期間中に大学・短大・専門学校に在籍していない場合は、参加要件を満たしていないこととなり、参加から除外されます。ジュニアフェローズ (現高校1年生、2年生) については、進学希望か就職希望かの規定はありませんので、いずれの場合でもご応募いただけますが、プログラム期間中、高等学校に在籍していることが参加要件となります。

Q 成績がよくないのですが、応募できますか。

A 本プログラムは、学力だけにとらわれない、人物重視の選考を行っています。普段の成績にとらわれず、ぜひ奮ってご応募ください。

Q 5年制の高専に在籍しているのですが、受験できますか？

A 5年制の高専の場合、来年4月時点で2年生または3年生になる方は、ジュニアフェローズプログラムにご応募いただけます。来年4月時点で4年生になる方は、カレッジフェローズプログラムにご応募いただけます。

Q どんな作文を書けばいいですか。

A 内容に指定はありませんが、「あなたの体験」を伝えるようにしてください。一般的な社会情勢についてではなく、「あなたの人生で何を体験し、あなたが何を考えたか」の内容を評価しています。一次選考においては、書面のみでの選考となりますので、書面で自分をアピールできるよう、課題作文に力を入れてください。

Q どのくらいの倍率ですか。

A これまで、東北地域を対象とした実績では、例年、約10倍の倍率となっています。

Q 面接会場・時間を変更できますか。

A 面接会場・時間は主催者が決定します。変更の希望は一切受け付けていません。

Q お金はもらえないのですか。

A 奨学事業として、プログラム参加に係る費用を、規定に基づき主催者が負担します。参加者への直接の金銭支給はありません。皆さんの「体験」を支援する奨学プログラムとなります。

Q 面接会場までの交通は自分で手配するのですか。

A 面接会場までの交通については、一次選考合格者に個別にご連絡します。

Q 夏季グローバル研修の日程はいつですか。アメリカとアジアと両方に参加するのですか。

A 日程はまだ未定ですが、予定では、アメリカが7月31日～8月12日頃、アジアが8月17日～23日頃となっています。原則として、アメリカまたはアジアのいずれかに参加することとなり、本人の希望をききながら、派遣先は財団が決定します。また、定員によっては、選考が実施され、全員が参加できないこともあります。2015年実績では、アメリカ研修はボストン及びニューヨーク、アジア研修はフィリピンにて開催しました。

Q プログラムに保護者や教員は同行できますか。

A 集合地点から解散地点まで、ご本人のみで参加いただくこととなります。

ビヨンドトゥモロー ジャパン未来フェローズ・プログラム 2016 応募用紙

名前	(氏)	(名)
ふりがな		
電話番号	自宅	携帯
性別・学年	男 ・ 女 (○をつける)	学年
生年月日	西暦 年 月 日	
学校	学校名 (正式名称)	
自宅住所 (合格通知の発送の際、本欄を切り取って使用しますので、ご自分の氏名も記入してください)	〒 _____ (本人氏名) _____ 様	
交通経路	自分の選考会場に行く際に使用する、自宅最寄駅/港/空港の名前を記入してください(自分の選考会場は、応募要項を参照のこと)	
在籍状況	<p>下記の①または②の該当するほうを○で囲み、必要事項を記入してください。</p> <p>① 2016年4月から、新たに大学・短大・専門学校に進学する予定である。 → カレッジ・フェローズプログラム応募 希望進学先を第3志望まで書き、合格の状況に○をつけてください。</p> <p>第1志望 _____ (既に合格・未合格)</p> <p>第2志望 _____ (既に合格・未合格)</p> <p>第3志望 _____ (既に合格・未合格)</p> <p>② 2016年4月時点で、高校2年生または3年生に在籍予定である。 → ジュニア・フェローズプログラム応募</p>	

【課題作文提出について】

本応募用紙と共に、課題作文を同封し、提出のこと。下記の点を満たしていれば、形式は問わない。

- A4用紙2ページ以内であること (タイプ、手書きいずれも可)
- 下記3つの設問全てへの回答を含むこと。
- 全てのページに、氏名と学校名を記載すること。

設問①	これまで、社会的に弱い立場にある人と接したり、そのような人を身近に見た事例を具体的に挙げてください。そのような人々の暮らしの向上のためには、どのような解決策が必要だと考えますか。
設問②	「大人」と「子供」の境目はどこにあると考えますか。あなたは、どんな大人になりたいですか。
設問③	あなたのこれまでの人生における「後悔」は何ですか。それについてどう考えていますか。

私は応募用紙・課題作文に全ての必要事項を偽りなく正しく記入したことを誓約し、ビヨンドトゥモロー ジャパン未来フェローズ・プログラム 2016 に応募します。

本人の署名 : _____ 署名日 : 西暦 _____ 年 _____ 月 _____ 日

保護者氏名 (自署) : _____ 署名日 : 西暦 _____ 年 _____ 月 _____ 日